令和元年度　学校図書館教育全体計画

雲南市立三刀屋中学校

・日本国憲法
・教育基本法
・学習指導要領
・学校図書教育法　　など

学校教育目標
志を立て　未来を拓く　生徒の育成

・生徒の実態
・学校・地域の実態
・保護者・教職員の願い
・現代社会の要請

学校図書館教育研究主題
資料を活用し、自己の思いや考えを
豊かに表現する生徒の育成

学校図書館教育重点目標
①「学習センター」「読書センター」「情報センター」としての機能の充実を図る。
②図書館に足を運び、読書を通して視野を広げ考えを深め、豊かな心を育てる。
③図書館の図書や資料を活用することで、主体的学習態度と自ら考え判断する力を育てる。

【各学年の目標】

1年	2年	3年
・学校図書館の利用の仕方の基本的な知識・技能・態度を知り、資料を活用した学習ができる。 ・読み物に興味を持ち、読書を楽しむことができる。	・資料や情報を集め、課題解決のために学校図書館を意欲的に活用できる。 ・いろいろな読み物に興味を持ち、読書を通して考えを広げることができる。	・計画的に資料や情報を集め学校図書館を効果的に活用できる。 ・適切な読み物を選び、読書を通して考えを深めることができる。

各教科	道徳	特別活動	総合的な学習の時間
・授業の目的に応じた、適切な資料の検索、利用の方法を身につけさせ、効果的な図書館活用能力を高める。	・様々な資料・図書を通して幅広い知識を身につけ、自分の考え方と違う考え方を尊重し、道徳性を培い、判断する力を育てる。	・図書館利用率、情報活用の技能や読書意欲を高める。 ・図書委員会において生徒たちで協力し学校図書館を管理運営する態度を育てる。 ・学校行事や生徒会活動、人権・同和教育、生活指導、保健指導等と連携した啓発活動や展示を行う。	・課題の探求・解決に多様な資料を活用し多様な方法で取り組むことで、さらに情報活用能力を伸ばす。 ・コンピュータの活用も併せ、情報の収集法や多様な情報の中から必要な情報を取捨選択する能力を身につけさせる。

読書活動
・毎月「ブックフェア」を開催し、図書に親しむ。
・「読書週間」を利用し読書の意欲を高める。
・「読書ビンゴ」を奨励し読書への関心を高める。
・定期的に図書紹介を行い、読書への意欲を高める。

家庭・地域との連携
・家庭における読書の習慣化を図る。
・公共図書館との連携を密にし、資料の充実を図る。
・県内の博物館や公共施設と連携した行事や展示を企画する。

学　級　経　営

生　涯　学　習

学校図書館環境の充実